

【事業者編：事例⑤】

シーピーセンター(株)

- ・所在地：愛知県みよし市
- ・資本金：3,100万円
- ・従業員：70名



★小型家電等の解体・破碎処理の内容は？

- ①小型家電を品目別に仕分けする。
- ②高齢者及び身障者の協力を得て、手作業にて20～40品程度に解体する。
- ③金属・プラスチック類・電線類・モーター類・プリント基板類に仕分けする。



★小型家電等をどのように処理したら有価売却できるようになるのか？

- ①手選別による解体作業で仕分けされた金属類等を圧縮機にて減量固化し売却する。
- ②手選別による解体作業で仕分けされた希少金属が含有される部品等は再度分解取り出しを実施して売却する。又プラスチック等は破碎機にて粉碎して売却する。
- ③小型家電をまるごとシュレッダー機械にて粉碎することを避け、手選別と手作業による分解処理を行い、レアメタル等を有価物として、価値向上させることが重要になる。



★処理した金属等の売却先は？

- ①鉄等の金属類は製錬メーカーへ売却する。
- ②基板等の貴金属含有滓は貴金属精錬会社等へ売却する。
- ③プラスチック等はサーマルリサイクルできるメーカーへ売却する。

■提携自治体

○尾張東部衛生組合 晴丘センター

■問い合わせ先

シーピーセンター株式会社 再生資源部

電話：0561-33-0851